

ホールディング™テープ No.3800A

1. 概要

No.3800A は、ポリエステルフィルムを基材に使用した仮止め用粘着テープです。

2. テープ構成

No.3800A【テープ厚：0.070mm or 0.080mm】

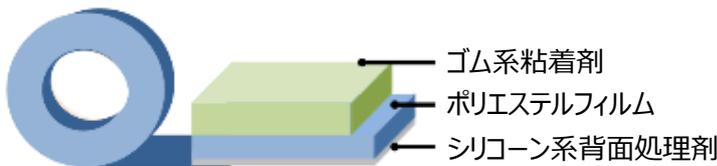


図. No.3800A テープ構成

3. 特長

適度な粘着力と糊残り性が優れた国内生産の仮止め用粘着テープ

4. 用途例

テープは電気製品、事務機器の部品押さえ、仮止め用テープです。

上記用途の設計を行っていますので用途外のご使用時の不具合については、保証できません。

5. サイズ、色

テープ厚 (mm)	幅 (mm)	長さ (m)	色
0.070、0.080	25 他	50 他	青

詳細は弊社営業担当者までにお問い合わせください。

本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、貴社用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文章に含まれる不明な点は、弊社お客様サービスセンターにお問い合わせください。

日東電工ベースマテリアル株式会社

No.3800A(#38)(#50)
Ver-202405

Product Data Sheet

6. テープ特性

試験条件 ……温度 23±2℃、湿度 50±5%RH

- 1) 総厚 ……1/1000 ダイヤルゲージによる
- 2) 粘着力 ……被着体：ステンレス板、引張速度：300mm/min
- 3) 重ね貼り粘着力 ……被着体：自背面、引張速度：300mm/min
- 4) 保持力（対ステンレス） ……負荷荷重：19.6N、40℃で 60 分後のズレ距離を測定
- 5) 巻戻し力 ……巻戻し力測定試験機にて測定、速度：30m/min
- 6) 引張り強度、伸び ……引張試験機にて測定、引張速度：300mm/min

項目	単位	No.3800A(#38)	No.3800A(#50)
厚さ	mm	0.070	0.080
粘着力	N/25mm	8.30	7.60
重ね貼り粘着力	N/25mm	0.1	0.1
保持力	mm/60min	0.2	0.2
巻戻し力	N/25mm	0.5	0.5
引張強度	N/25mm	175	215
伸び	%	100	100

※特性値は評価の一例であり、保証値ではありません

本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、貴社用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文章に含まれる不明な点は、弊社お客様サービスセンターにお問い合わせください。

日東電工ベースマテリアル株式会社

No.3800A(#38)(#50)
Ver-202405

7. 注意すべき用途

- ・テープのご使用に先立ち、貴社の用途での適合性について十分な検証をお願いします。
また、製品の適合性評価に関して、弊社において代用試験の協力をさせて頂く場合がありますが、その試験内容、結果については、貴社の用途を保証するものではありません。最終的には貴社にて、適合可否の判断をお願いします。
- ・テープの特性・機能は、被着体の種類、使用環境、貼付け面積、貼合わせ後の保存環境・保存期間等により異なります。ご使用開始前、被着体変更(組成、表面粗さ)、使用方法変更 及び用途変更などされる場合においても、必ず使用条件に即した事前検証(外観含む)をお願いします。
- ・各種被着体のうちで、可塑剤を含む被着体や、電解・化学処理・研磨処理などの表面活性な被着体などは、テープを貼合わせ後、経日で剥離が重くなったり、被着体に糊残りを生じるなどの問題が起こりうる場合がありますので貴社にて十分御確認の上、貴社のご責任で御使用頂きますようお願い致します。
- ・各種被着体のうちで、表面粗度、低分子成分の表面への移行、表面の化学的、物理的処理によっては、テープが剥がれ、製品の破損等などの問題が起こりうる場合がありますので貴社にて十分御確認の上、貴社のご責任で御使用頂きますようお願い致します。
- ・下記用途には、ご使用しないで下さい。
 - ①電気絶縁用途
 - ②ダンボール封緘用途
 - ③人体、生物に貼り付ける用途
 - ④医療機器(人体への埋め込み、製品が体内体液・組織と直接接触する製品への使用)
 - ⑤その他、人命及び公害発生に関わる機器、及び食品類に直接接触するような使い方は避けて下さい。
- ・テープは銅や銅等を含む被着体に貼り合わせると変色を起こすことがあります。また、銅等を触った手や手袋、ウエス等にてテープやテープを貼り付ける箇所の被着体に触れた場合にも変色が起こる事が有りますので、ご注意をお願いいたします。

本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、貴社用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文章に含まれる不明な点は、弊社お客様サービスセンターにお問い合わせください。

Product Data Sheet

8. 使用時の注意事項

- ・テープがよく密着するように十分圧着して下さい。
- ・テープは、一般環境(温度 5～35℃、湿度 45～85%RH、常圧の室内)下での使用をもとに設計したものであり、上記を外れた環境下での使用は、劣化等の原因になります。十分御確認の上、御使用下さい。
- ・下記条件下でのご使用はテープの特性が発揮できませんのでご注意下さい。
 - ① 貼り付け作業時の気温が、5℃以下の所(冬季など気温が 5℃未満の場合、初期接着力が低下します)
 - ② 揮発性、引火性の有るガス雰囲気下
 - ③ ほこり、粉塵の多い所
 - ④ 減圧または加圧された空気中
 - ⑤ 水が直接かかる所や多湿のために結露する恐れのある所
 - ⑥ 塩水、油脂、薬液、有機溶剤にさらされる所
 - ⑦ 振動の激しい所(激しい衝撃や、長時間の振動を受けますとテープが剥がれる可能性がありますので貴社での事前確認をお願いします)
 - ⑧ 直射日光の当る場所
 - ⑨ 結露しやすい環境下

9. 保管条件及び取扱い

- ・保管は直射日光を避け、常温、常湿の室内で、納入時包装形態で行って下さい。
- ・高温(35℃以上)での保管は製品劣化等の原因となりますので温度の管理された場所での保管を推奨致します。
- ・製品は水分の影響を受けやすいので、水のかかる場所、結露しやすい環境下、高湿度条件(相対湿度 85%RH 以上)での保管は製品変質の原因となりますので湿度の管理された場所での保管を推奨致します。
- ・包装を開封後は外気の影響を受けないよう密封形態にて保管して下さい。
- ・5℃以下で保管された場合は、製品が 5℃以上になったことを確認の上ご使用下さい。
- ・粘着面が大気に暴露されますと、特性が発揮できません。

本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、貴社用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文章に含まれる不明な点は、弊社お客様サービスセンターにお問い合わせください。

日東電工ベースマテリアル株式会社

No.3800A(#38)(#50)
Ver-202405

10. 安全に関する注意

- ・製品サイズ（幅、巻長さ）が大きい場合、ロール品は重量物となるため、運搬および貼付作業時に、転倒または落下するとケガにつながる恐れがあります。あらかじめ、転倒、落下防止措置、保護具着用など重量物の扱いをして下さい。
- ・被着体の表面粗度、貼り付け条件によっては、テープが剥がれて落下事故につながる可能性がありますので、接着強度を十分確認の上ご使用下さい。
- ・ロール品の巻き戻しの際、作業条件、環境により静電気が発生する場合がありますのでご注意下さい。その際はアース設置による除電等の適切な措置を行って下さい。
- ・テープは、皮膚には貼らないで下さい。作業中、皮膚にかゆみやかぶれが発生した場合は、すみやかに作業を中止し、医師に相談して下さい。
- ・廃棄処理する場合は、廃棄物に関する法令、各地域の廃棄物の処理及び清掃に関する条例、規制に従って廃棄して下さい。
- ・テープが直接商品に触れる用途、口に入れる用途には使用しないでください。
- ・事故につながる可能性のある場所などでは使用しないでください。
- ・その他製品の安全に関しては、当社のSDS（安全データシート）をご参照下さい。

11. 問い合わせ先

日東電工ベースマテリアル(株) お客様サービスセンター TEL 0532-43-1902

本データは、測定値の一例であり保証値ではありません。また、貴社用途への適合性を保証するものでもありません。ご利用いただく前に、被着体（テープに貼り合わせる材料）との適合性をご確認の上、ご利用検討をお願いいたします。尚この文章に含まれる不明な点は、弊社お客様サービスセンターにお問い合わせください。

日東電工ベースマテリアル株式会社

No.3800A(#38)(#50)
Ver-202405